



「江並歯科」

自然の素材を生かしたメンテナンスフリーの建物を

[設計のポイント]

タイル張りの外装を希望されていたため、将来のメンテナンスも考慮に入れて、アトランダムなデザインで、表面の研削と溝の色合いの微妙なコントラストが、タイルを張ったかのようなイメージを強く与える「ミックティルAナチュラル」を採用しました。

お施主様も非常に気に入られ、満足されています。



- 所在地：大阪市東淀川区
- 設計：大正セイミー級建築士事務所
- 施工：大正セイミ
- 外壁：グリッドデザインアスロック
ミックティルA（ナチュラル）

グリッドデザインシリーズが「2014年度グッドデザイン賞」を受賞! 同時に新デザイン「ランディールB」新発売

グリッドデザインシリーズが、「2014年度グッドデザイン賞」を受賞しました。グリッドデザインシリーズは、外装タイル張り仕上げに変わる剥落の心配が無い新たなデザイン押出成形セメント板であり、低コストであらゆるデザイン製品を製造できるシステムを追求した結果、審査委員会より高く評価されました。

また、グッドデザイン賞の受賞にあわせて、新デザイン「ランディールB」を発売しました。「ランディールB」は昨年発売し好評を得ている「ランディールA」のデザインを基に、50ニ丁モザイクタイルのイメージに近付け、ランダムに配置したタイルをイメージしています。



**GOOD DESIGN
AWARD 2014**

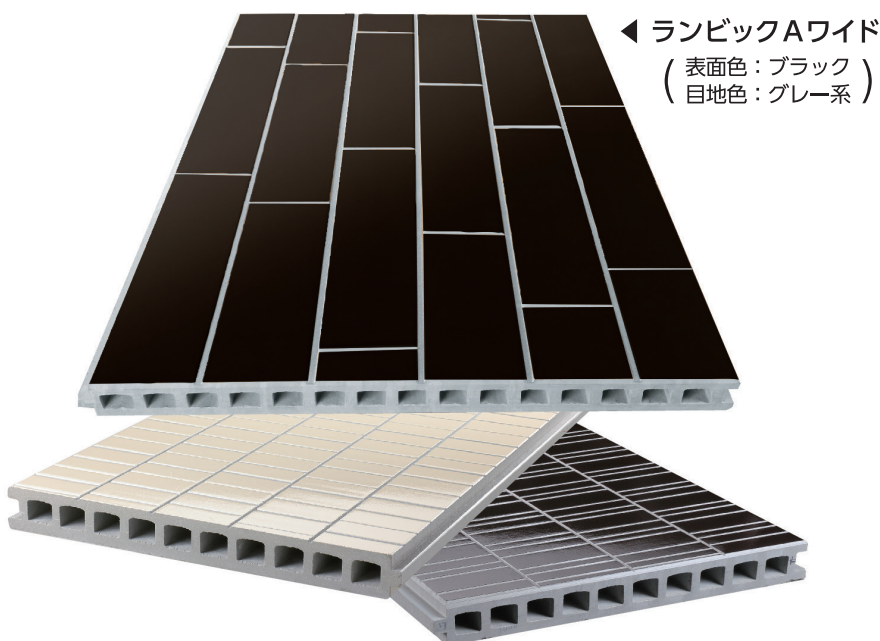
審査委員会の評価

複雑な押出成形セメントと、凸凹を塗り分ける塗装技術による、低コストで、施工効率や安全性の高い革新的な壁面素材。通常のタイルでオリジナルデザインを作るより遥かにコストが低く、今後の建物壁面のデザインに自由度を与えるものと思われる。商品として現在用意されているパターンだけでなく、タイルではできない新しいデザインの開発を期待したい。

グリッドデザインについて

- タイルでは表現できない規則性ある不規則グリッドによる新デザインです。
- 剥離や定期的外壁診断と無縁なタイル調仕上げです。
- エンボスシリーズ初の2色工場塗装仕上げとナチュラル仕上げを可能にしました。
- グリッドデザインは柄別に種類（A～）を増やすとともに、新柄も増やしていきます。

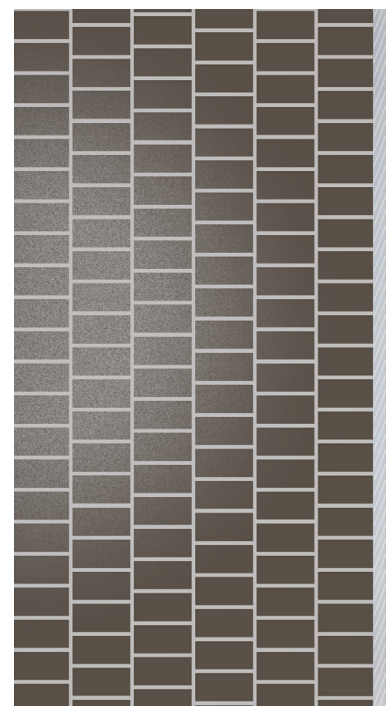
柄種	幅 (mm)		
	柄名	柄番	600 900(ワイド)
ランディール	A	発売中	
	B	新発売	
ミクティール	A	発売中	
	B		
ランビック	A		発売中
	B		
新柄	A		
	B		



◀ ランビックAワイド
(表面色：ブラック)
(目地色：グレー系)

▲ ランディール A
(表面色：アイボリー 目地色：グレー)

▲ ミクティール A
(表面色：ダークブラウン 目地色：グレー系)



▲ ランディール B
(表面色：アンバー 目地色：グレー系)



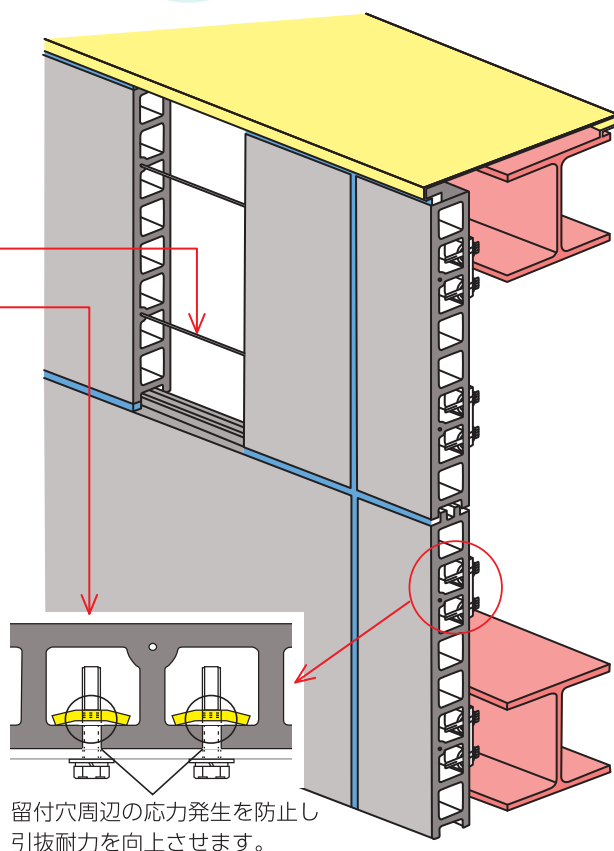
建物最上部の安心・安全を確保!

屋上目隠し壁専用パネル「アスロックタフ」新発売

屋上目隠し壁専用材「アスロックタフ」は、屋上目隠し壁が受ける過酷な要素(下表)を基に標準化を行い、安心・安全を確保するために、二つの安全対策を加えました。

- ① 脱落防止用ワイヤー
- ② 強度アップ特殊角ナット

【過酷な要素】
(1) 風加重が外壁より大きい。
(2) 壁の両側から雨の影響を受ける。
(3) 躯体が脆弱な場合がある。(柱・梁部材が小さい。)
(4) 無溶接の場合が多いため、下地取り付け精度が悪い。
(5) 下地鋼材が、溶融亜鉛メッキ処理により直線性が悪い。
(6) 目地シールや笠木を省略される場合がある。
【標準化による対策】
①脱落防止用ワイヤー付加
②留付部強度アップ
③風力係数の標準化
④取り付け方法の標準化



ワンポイント
レッスン

仕上品の優位性①「アスロックタイルパネルの安全性」

「震災に学ぶ安全施工」のテーマで連載しました本コーナーは、今回からテーマを「仕上品の優位性」に変え、安全性や施工効率などを紹介します。第1回は、「アスロックタイルパネル(略称: ATP)の安全性」です。

建築基準法第12条に基づく特殊建築物の定期報告制度が改正され、タイル外壁等に10年毎の外壁全面打診調査が義務化されました。これは、相次ぐ外壁剥離事故の対策として改正されましたが、事故の多くはRC躯体と下地モルタル間の剥離によるものです。そのため、この界面での剥離防止工法について、各社が研究しています。

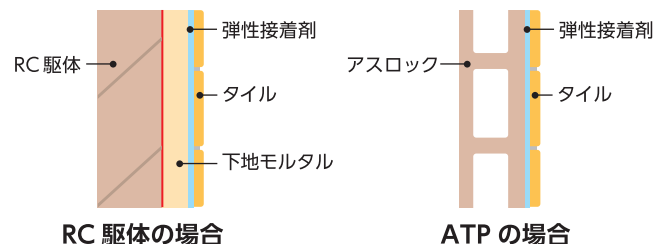
一方タイル張り工法は、弾性接着剤張りの登場により安全性は飛躍的に向上し、タイルと下地間での剥離は考えにくい状況までできています。

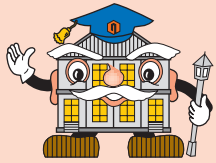
つまり、現段階で総合的に判断すると、躯体に弾性接着剤でタイルを直接張る方法が、最も安全性が高い施工法と言えます。

弾性接着剤張り ATP は、躯体のアスロックに弾性接着剤で直接タイルを張ることから、理想的なタイル張り工法と言えます。また、工場でタイルを張ることから、自然環境に影響されず、弾性接着剤の可使用時間など各工程での管理が行き届くため、品質が安定しています。

定期報告制度の改正により、タイル仕上げが敬遠される傾向にあります。ATPも定期報告制度の対象ですので打音検査は必要ですが、安定した接着力を備えているため、補修工事費用が軽減できるものと考えています。

注意すべき界面 ▼





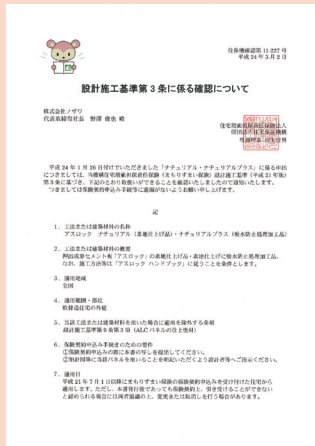
異人館博士の Q&A

Q37. アスロックを素地で住宅の外壁に使用する場合、「まもりすまい保険」の申し込みは可能ですか。

A37. 『アスロックナチュリアル』と『アスロックナチュリアルプラス』は、『個別3条確認』に基づき申請を行い受理されますので、採用された全物件について保険の申し込みは可能です。

「住宅瑕疵担保履行法」により、平成 21 年 10 月 1 日以降に新築住宅を引渡す建設業者等は、その資力確保のために保険の加入等が義務付けられています。保険加入は、設計施工基準(住宅保証機構)に適合することが条件ですが、設計施工基準第 9 条第 3 項「ALC パネル等の防水措置」の「ALC パネルやこれに類する材料(アスロックが該当する)を用いた外壁の表面には、外壁面から室内への雨水の侵入を防止するため、本条 3 項各号のいずれかに該当する仕上げ材料を施してください。」に適合しません。

しかし、同等性能確保の申請(個別 3 条確認)を行い「設計施工基準と同等の性能が確保されること」を申し出て性能が確認された場合、保険の申込は可能です。



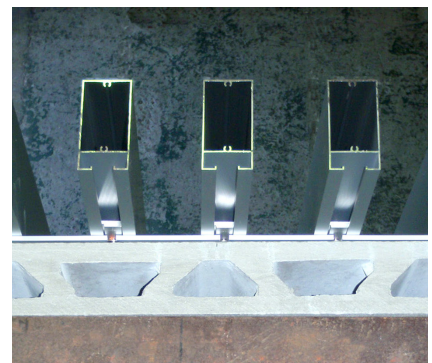
NOZAWA Information

日経アーキテクチャ 採用したい建材・設備メーカー ランキング 2014 結果

ノザワは、日経 B P 社発行の建築総合情報誌「日経アーキテクチャ」2014 年 11 月 25 日号の「採用したい建材・設備メーカーランキング 2014」の「押し出し成形セメント板などの外装材(セメント系、樹脂系など)」部門で、9 年連続(2006~2014 年)第 1 位に選ばれました。

レールファスナー工法に アルミルーバー仕上げを追加

石張り・アルミスバンドレール張り用として好評発売中のレールファスナー工法に、アルミルーバー仕上げを追加しました。1/100 の変位に対しても追従可能です。また、基材のアスロックは、工場塗装可能です。



神戸あれこれ
(編集後記に代えて)

◆第三十三話「義経の逆落としては本当にあったのか？」

一ノ谷合戦における義経の「逆落し」には、「一ノ谷説」・「鶴越説」が存在し、近年は「無かった説」が浮上しています。これは、「逆落し」の場所を「一ノ谷背後の鶴越」とする記述が、一ノ谷(須磨区一ノ谷町)と鶴越(兵庫区鶴越町)が約 8km 離れており、信憑性に欠けるからです。

「無かった説」はこうです。義経は、鶴越から密かに福原京付近の『難波一の谷』にたどり着き、刀剣を交えず平家の陣に火を放ちます。これを見た平家の本陣は、劣勢と誤解して退散し始めたとするものです。つまり、「逆落し」というような派手な作戦ではなく、ゲリラ作戦だった訳です。

一ノ谷合戦は義経のデビュー戦でもあり、華やかな戦果を残す必要がありました。そのため、真実を美化するために、誰も考え付かない奇襲作戦を思いついたのでしょう。美化されているのは作戦だけではなく、義経役を演じるのは、必ずイケメンです。

今回は、「灘の酒と宮水」です。



鶴越駅近くの山野井公園に立つ石碑